取付説明書番号 ME-2109

ファインポートⅡR-L
新日軽 ファインポートⅡF-L 取付説明書

この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行なってください。

◎組立・施工の前に

- 本取付説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全を確保する上で重要な内容です。施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行なってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この取付説明書および同梱されている「取り扱いの手引き」は施工後必ず施主様へお渡しください。
- **合掌・背面合掌タイプについての納まり図は本取付説明書をご覧いただき、取付方法は別途各々の取付説明書をご覧ください。**
- ガス給湯器などの排気熱が、製品に直接当たらないように事前に確認してください。 排気による塗装劣化・剥離のおそれがあります。（もし当たる場合は、給湯器メーカーの排気ダクト設置をお勧めします。）

○注意（設置場所・設置位置について）

- 本品は建築基準法対応品です。建築基準法では、各地域毎の基準風速及び積雪量を設定しておりますので、各地域の所轄窓口でご確認ください。
- 大屋根からの雪が直接落ちない場所に設置してください。落雪により商品が破損するおそれがあります。
- 建物の壁などにより柱側に風が通らなくなる場所に設置する場合には、必ず補助柱を取付けてください。
- 基礎は弊社指定寸法以上にしてください。
- 地下埋設物（給排水管等）に影響を及ぼさないように柱位置を決めてください。
- 柱移動は弊社指定範囲内にしてください。
- 本品はサイドパネルの取付けはできません。

○施工時の注意事項

- モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれているため、腐食の原因になりますのでご使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。また、モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用がありますのでその使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- アルミ商品と銅板やラス等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合には、ビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- 腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を使用する場合には、商品と接触しないようにするか接触する部分を完全に養生してください。
- 埋め込み柱内部にモルタルやコンクリートや水などが入らないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。
- モルタルやコンクリートの抽出液はアルカリ性で、シミやムラ等の外観不良や腐食の原因になりますので工事中に商品に付着しないようにご注意ください。
- 養生期間は十分(4日～1週間)にとり、養生期間中は重いものをのせたり、振動させたりしないように指示してください。
- 改造・変更をしないでください。

■基準風速（V_0）、積雪量対応表

タイプ ＼ サイズ		全サイズ
全タイプ	基準風速V_0	34m/s
	積雪（比重0.2）	600N/m²（30cm）
	積雪（比重0.3）	600N/m²（20cm）

注*地表面粗度区分Ⅲ地区にて算出
*一般地域の積雪比重は0.2にて算出
*積雪地域の積雪比重は0.3にて算出

— 目 次 —

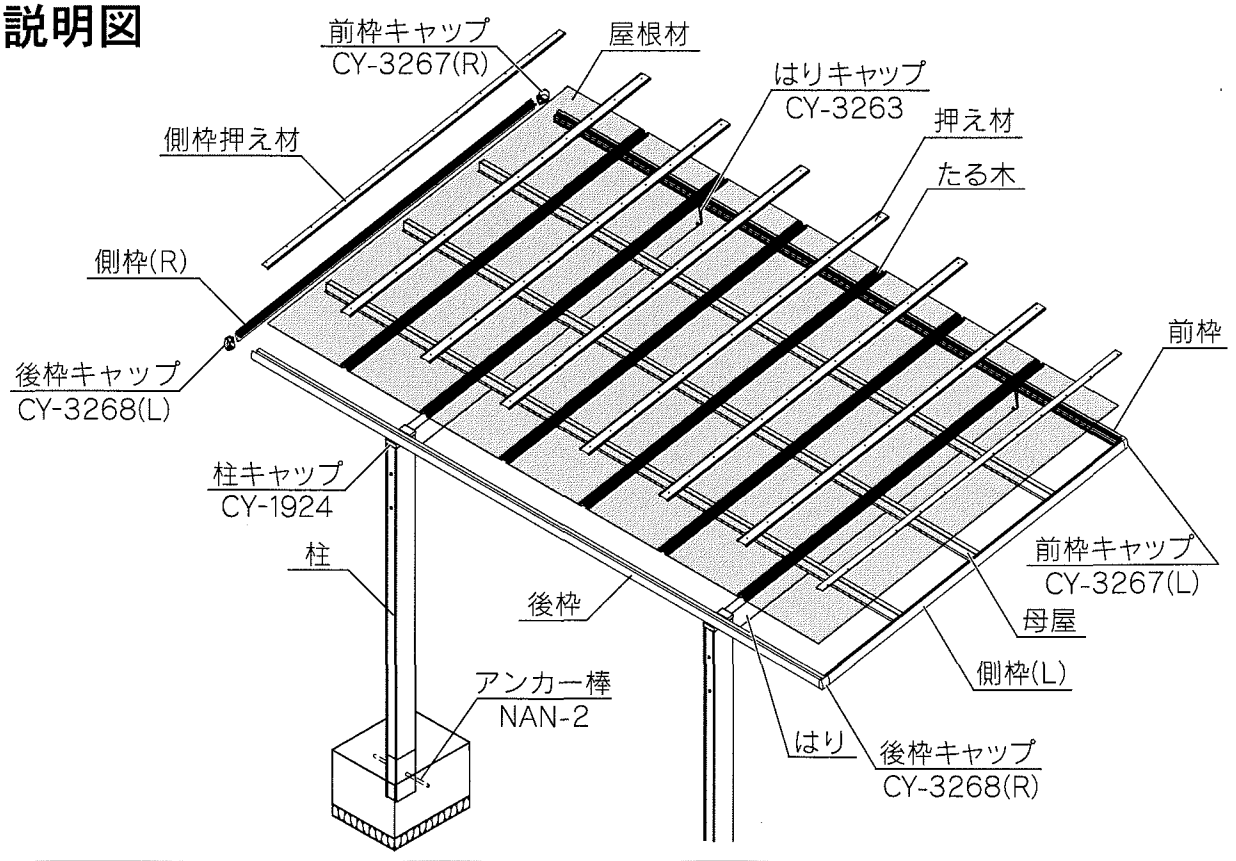
組立・施工の前に ・・・・・1
注意(設置場所・設置位置について) ・・・・・1
施工時の注意事項 ・・・・・1
梱包明細・構造説明図 ・・・・・2
基礎寸法表・納まり図 ・・・ 3～5
（単体）（連棟）（延長）（合掌）（背面合掌）
基礎の施工 ・・・・・6
はりの取付け ・・・・・6
前後枠・母屋の取付け ・・・・・7
側枠・たる木の取付け ・・・・・8
コンクリートの打ち込み ・・・・・8
屋根材および押え材の取付け ・・・・・9
雨樋の組立 ・・・・・10
施工完了時の注意事項 ・・・・・10
オプション品のご紹介 ・・・・・10
延長・連結部の組立て ・・・・・11

梱包明細

部材セット明細		
梱包名称	部材・部品名称	数量
標準柱 長柱	柱	2(2本入り)、1(1本入り)
はり	はり	2(2本入り)、1(1本入り)
側枠・たる木	側枠	左右各1
	側枠押え材	2
	たる木	6(奥行50用)、7(奥行57用)
	押え材	6(奥行50用)、7(奥行57用)
奥行材セット	前・後枠	各1
	母屋	3(間口24・25.5・27用)、4(間口30用)
	たて樋：L=3500 (ETC-2438)	1
柱・はりジョイナー		2(2本入り)、1(1本入り)
屋根材	ポリカーボネート板・熱線遮断ポリカーボネート板、クリアマットポリカ板	3(3枚入り)、4(4枚入り)
	アルミ樹脂複合板	2(2枚入り)、3(3枚入り)

部品箱明細				数量				
組立手順	部品名称		部品記号	50用 標準	57用 標準	延長用	50用 連棟用	57用 連棟用
基礎の施工	アンカー棒		NAN-2	2	3	1	2	3
はりの取付け	緩み止めM8×20六角 セムスボルト		BN-1292-01	14	21	7	14	21
	柱キャップ		CY-1924	2	3	1	2	3
	はりキャップ		CY-3263	2	3	1	2	3
	Φ10用孔ふさぎキャップ		C-1172	4	6	2	4	6
前後枠・母屋・側枠・たる木の取付け	前後枠ピース		LB-1353	4	6	2	4	6
	母屋固定金具		HO-2179	16	24	8	16	24
	Φ4×13セルフドリリングビス		DDAP4×13W	100	130	40	94	124
	孔フサギシール		NM-73	24	36	12	24	36
	前枠キャップ		CY-3267	左右各1	左右各1			
	後枠キャップ		CY-3268	左右各1	左右各1			
	コーキング剤		NBC-256	1	1	1	1	1
面材及び押さえ材の取付け	φ4×10トラス（タッピン2種）		2TA4×10S	132	148	36	116	132
連棟用・延長用	前枠連結ブラケット		AB-1364			1	1	1
	前枠連棟カバー		CY-3294			1	1	1
	後枠連結ブラケット		AB-1365			1	1	1
	後枠連棟カバー		CY-3295			1	1	1
	母屋連結ブラケット		UB-1018			4	4	4
	止水パッキン		BU-1362			2	2	2
	Φ4×10トラス（タッピン3種）		3TA4×10S			17	17	17
	Φ4×13セルフドリリングビス		DDAP4×13W			8	8	8
雨樋の組立て	雨樋部品セット (ETC-4101)	落し口	ETC-2646	1	1	1	1	1
		落し口パッキン	ETC-2669	2	2	2	2	2
		ドレンエルボ	ETC-4077	1	1	1	1	1
		エルボー	ETC-2435	2	2	2	2	2
		固定バンドA	ETC-2436	3	3	3	3	3
		固定バンドB	ETC-2437	3	3	3	3	3
		水抜き孔フサギ	ETC-2649	1	1	1	1	1
		φ4×12トラス（タッピン3種）	3TB4×12S	4	4	4	4	4
		φ4×19セルフドリリングビス	DDAP4×19W	3	3	3	3	3
		接着剤	BC-2659	1	1	1	1	1

構造説明図



基礎寸法表

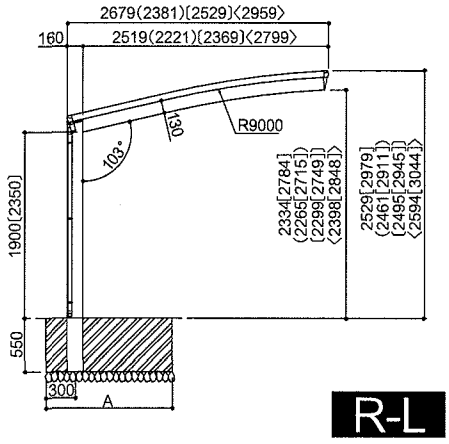
	地耐力	間口24奥行50	間口25.5奥行50	間口27奥行50	間口30奥行50	間口24奥行57	間口25.5奥行57	間口27奥行57	間口30奥行57
単体・連棟・延長 (A×B)	30KN/㎡	1350×800	1300×850	1300×900	1400×950	1250×700	1250×750	1250×800	1300×900
	50KN/㎡	1100×800	1150×850	1200×900	1300×950	1100×700	1100×750	1150×800	1150×900
	100KN/㎡	850×800	900×850	900×900	1000×950	800×700	850×750	900×800	900×900
	200KN/㎡	650×650	650×650	650×650	800×800	550×550	600×600	600×600	650×650
合掌 (A×B)	30KN/㎡	1350×800	1300×850	1300×900	1400×950	1250×700	1250×750	1250×800	1300×900
	50KN/㎡	1100×800	1150×850	1200×900	1300×950	1100×700	1100×750	1150×800	1150×900
	100KN/㎡	850×800	900×850	900×900	1000×950	800×700	850×750	900×800	900×900
	200KN/㎡	650×650	650×650	650×650	800×800	550×550	600×600	600×600	650×650
背面合掌 (A×B)	30KN/㎡	1000×1000	1000×1000	1050×1050	1100×1100	950×950	950×950	1000×1000	1000×1000
	50KN/㎡	900×900	900×900	950×950	950×950	850×850	850×850	900×900	900×900
	100KN/㎡	850×850	850×850	900×900	900×900	750×750	800×800	800×800	850×850
	200KN/㎡	850×850	850×850	900×900	900×900	750×750	800×800	800×800	850×850

納まり図

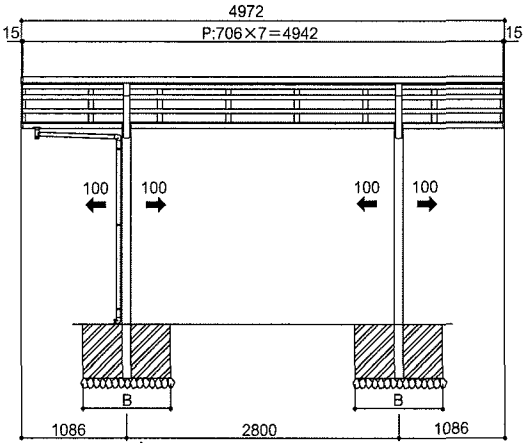
■ファインポートⅡR-L,F-L納まり図

・本図は間口27タイプを示す。
24タイプは( )内、25.5タイプは[ ]内、
30タイプは〈 〉内に示す。
・本図は標準柱タイプを示し、長柱は[ ]内
に示す。
・➡は柱移動範囲を表します。

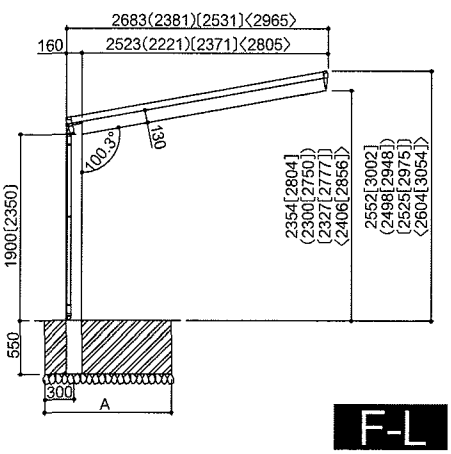
[奥行：50]



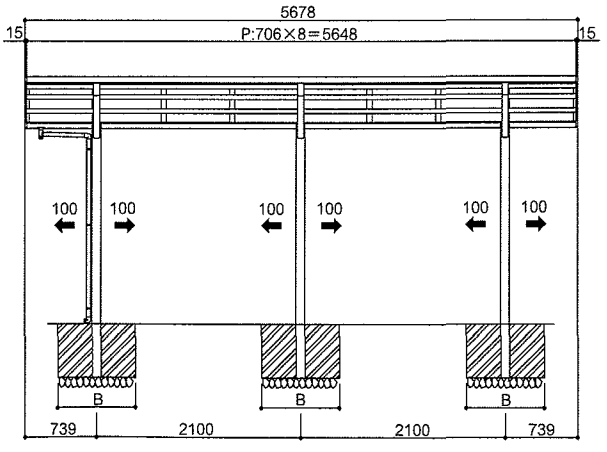
R-L



[奥行：57]



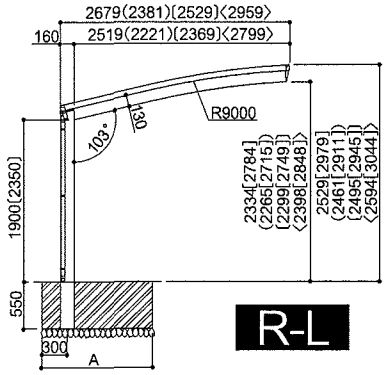
F-L



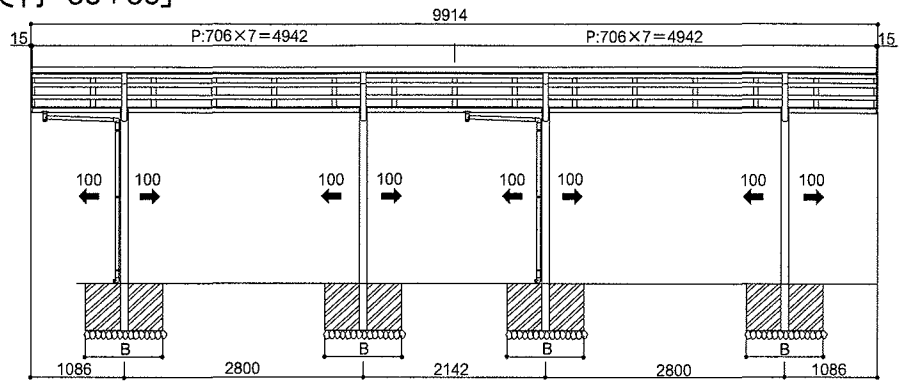
納まり図(連棟・延長)[基礎寸法A,Bは、3ページの『基礎寸法表』を参照してください。]

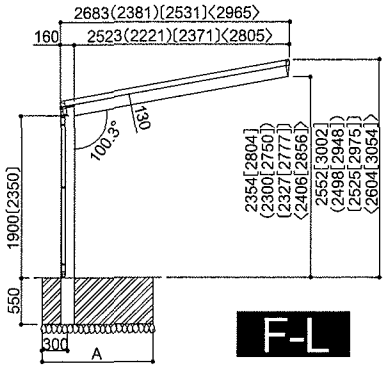
■ファインポートⅡR-L,F-L 連棟納まり図

・本図は間口27タイプを示す。
24タイプは( )内、25.5タイプは
[ ]内、30タイプは〈 〉内に示す。
・本図は標準柱タイプを示し、長柱
は[ ]内に示す。
・➡は柱移動範囲を表します。

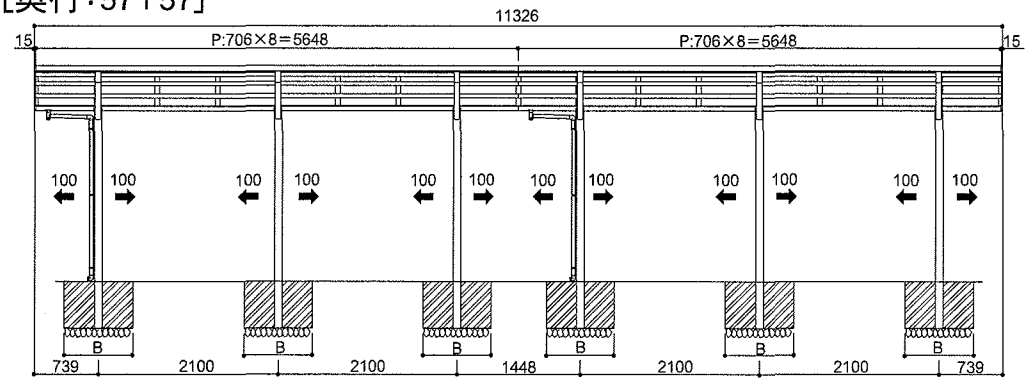


[奥行:50+50]





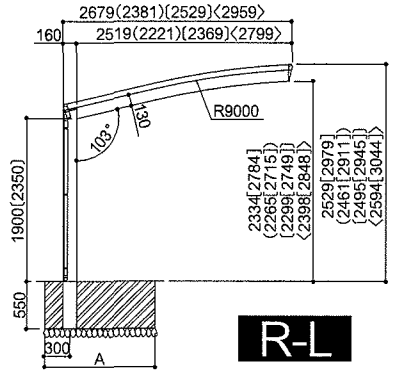
[奥行:57+57]

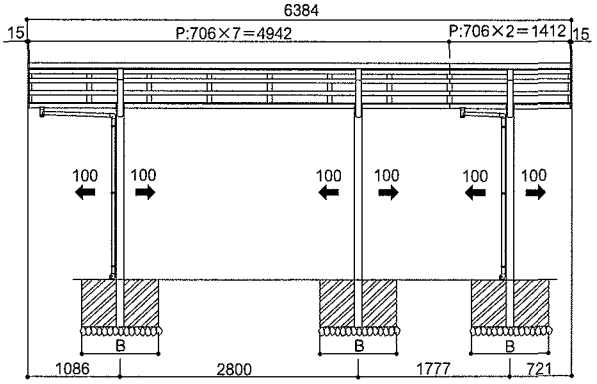


■ファインポートⅡR-L,F-L 延長納まり図

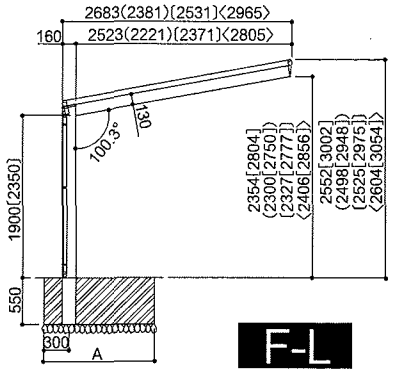
・本図は間口27タイプを示す。
24タイプは( )内、25.5タイプは[ ]内、
30タイプは〈 〉内に示す。
・本図は標準柱タイプを示し、長柱は[ ]内
に示す。
・➡は柱移動範囲を表します。

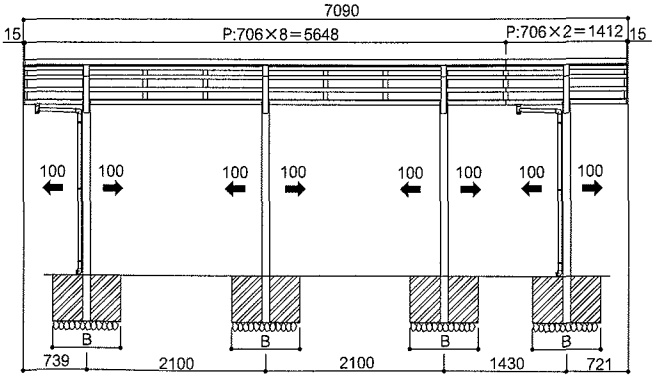
[奥行:50+14]





[奥行:57+14]

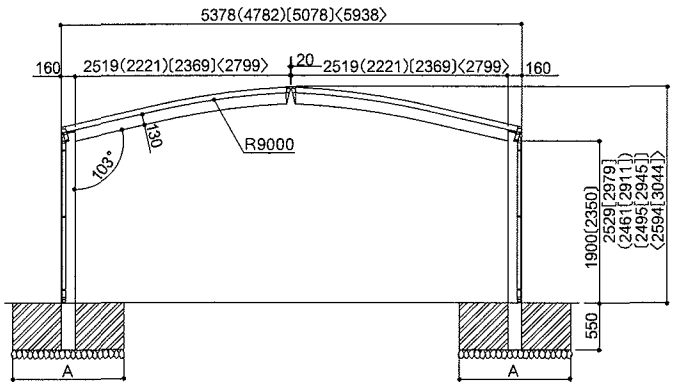




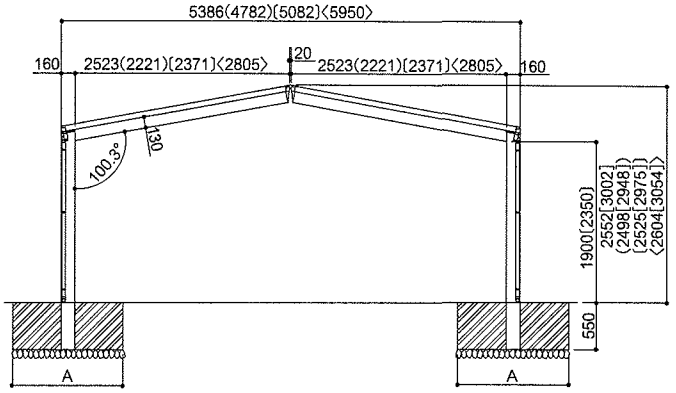
納まり図(合掌、背面合掌) [基礎寸法A,Bは、3ページの『基礎寸法表』を参照してください。]

■ファインポートIIR-L,F-L合掌納まり図

・本図は間口27タイプを示す。
24タイプは( )内、25.5タイプは〔 〕内、
30タイプは〈 〉内に示す。
・本図は標準柱タイプを示し、長柱は[ ]内
に示す。
・➡は柱移動範囲を表します。
・側面図は単体と同様です。本取付説明書
3ページをご参照ください。



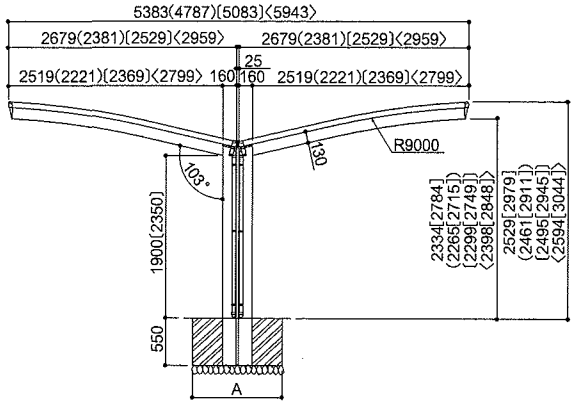
R-L



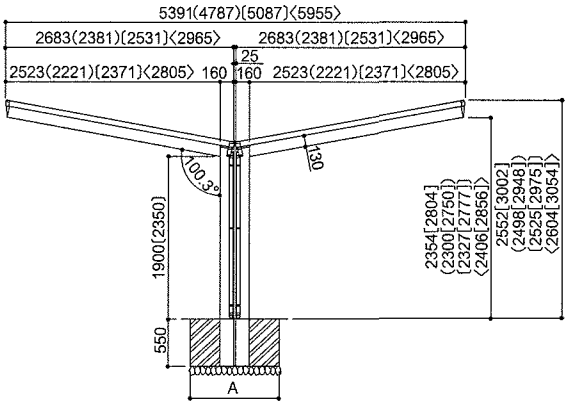
F-L

■ファインポートIIR-L,F-L背面合掌納まり図

・本図は間口27タイプを示す。
24タイプは( )内、25.5タイプは〔 〕内、
30タイプは〈 〉内に示す。
・本図は標準柱タイプを示し、長柱は[ ]内
に示す。
・➡は柱移動範囲を表します。
・側面図は単体と同様です。本取付説明書
3ページをご参照ください。



R-L

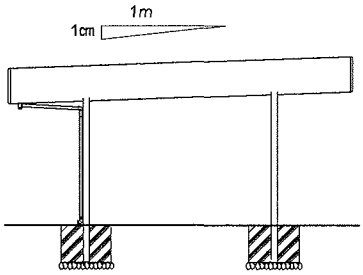


F-L

1 基礎の施工

①柱埋込み位置を出し、指定寸法以上の穴を掘ってください。
柱の位置・基礎寸法は納まり図を参照してください。
②柱にアンカー棒を差し込んでください。

ポイント
- 屋根に水勾配をつけて施工してください。
- コンクリートの施工は骨組み完了後に行なってください。



2 はりの取付け

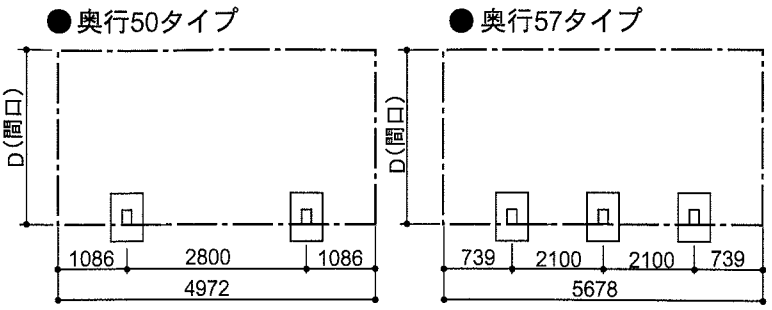
①はりに、はりキャップ、Φ10用穴ふさぎキャップを取付けてください。
②柱・はりジョイナーをはり、柱に差し込み、セムスボルトで固定してください。

③柱キャップを取付けてください。

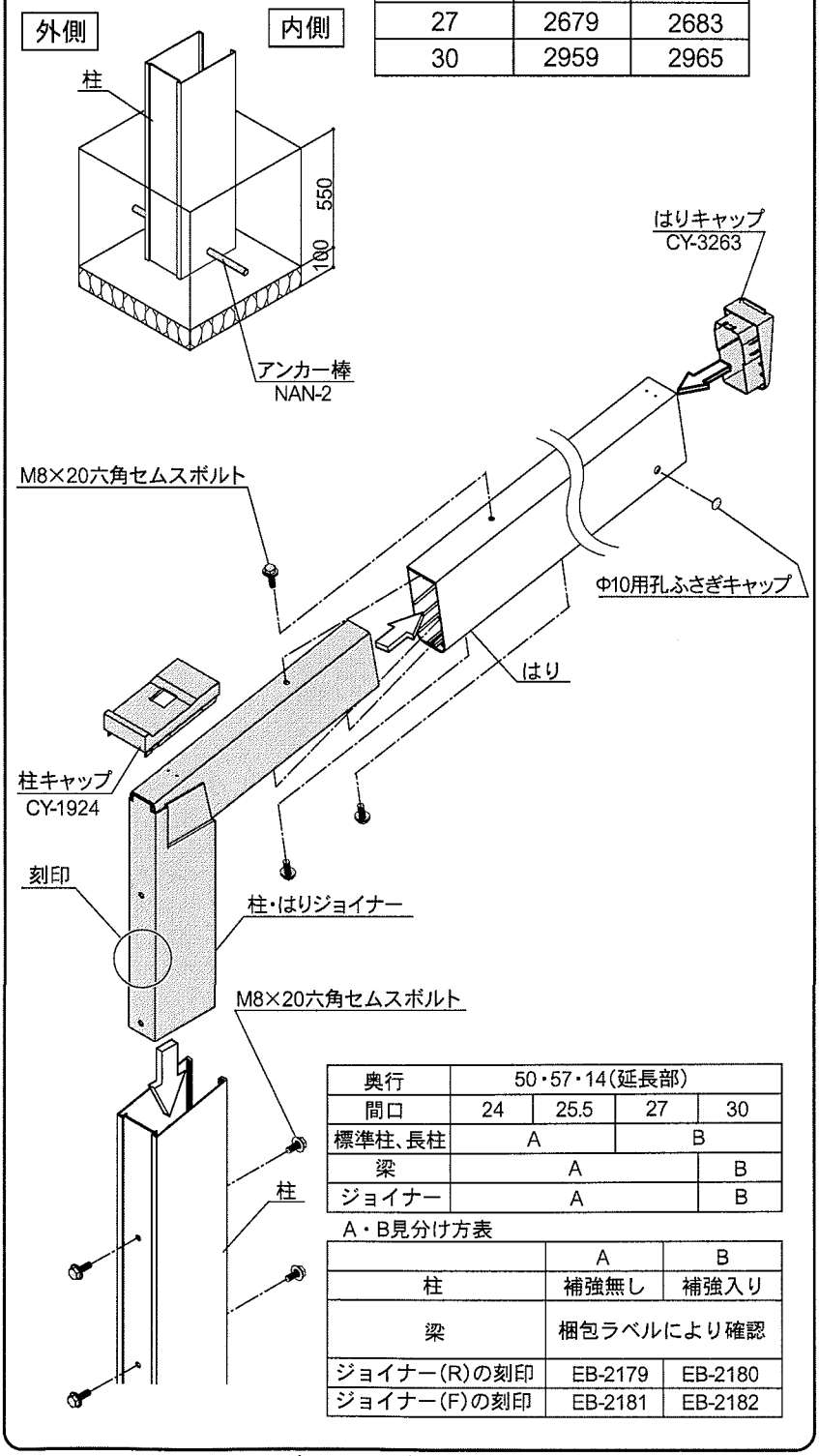
ボルト締め付けの際はインパクトドライバーの使用はお避けください。強い力や振動でボルトが焼き付き、固着してしまうことがあります。

工事終了後には再度ボルトの増し締めを行い、確実に締め付けてください。

柱、梁、ジョイナーの組合せを表(右記)で確認し、正しく施工してください。
(連棟・延長・合掌時)



	D:間口(mm)	
サイズ呼称	Rタイプ	Fタイプ
24	2381	2381
25.5	2529	2531
27	2679	2683
30	2959	2965



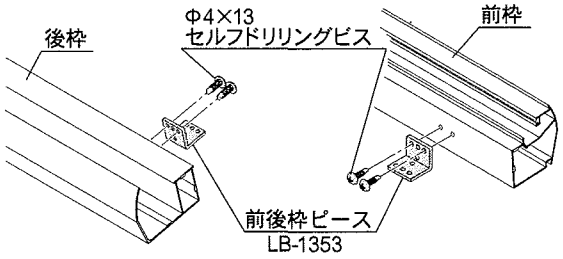
奥行	50・57・14(延長部)			
間口	24	25.5	27	30
標準柱、長柱	A		B	
梁	A			B
ジョイナー	A			B

A・B見分け方表

	A	B
柱	補強無し	補強入り
梁	梱包ラベルにより確認	
ジョイナー(R)の刻印	EB-2179	EB-2180
ジョイナー(F)の刻印	EB-2181	EB-2182

3 前後枠・母屋の取付け

①前後枠に前後枠ピースを取り付けてください。



②前枠を、はりキャップの突起にひっかけ、後枠を柱キャップにのせて、柱及びはりに前後枠ピースをビス止めしてください。

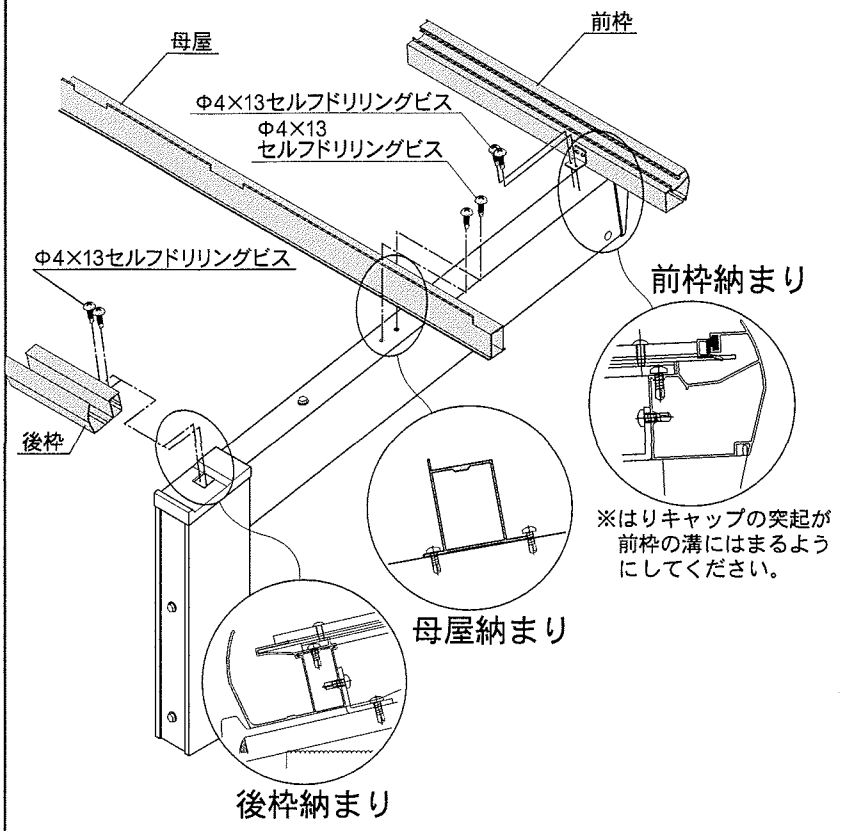
③母屋をはりにビス止めしてください。

ポイント

●母屋には向きがあります。右図を参考に取付けてください。

ポイント

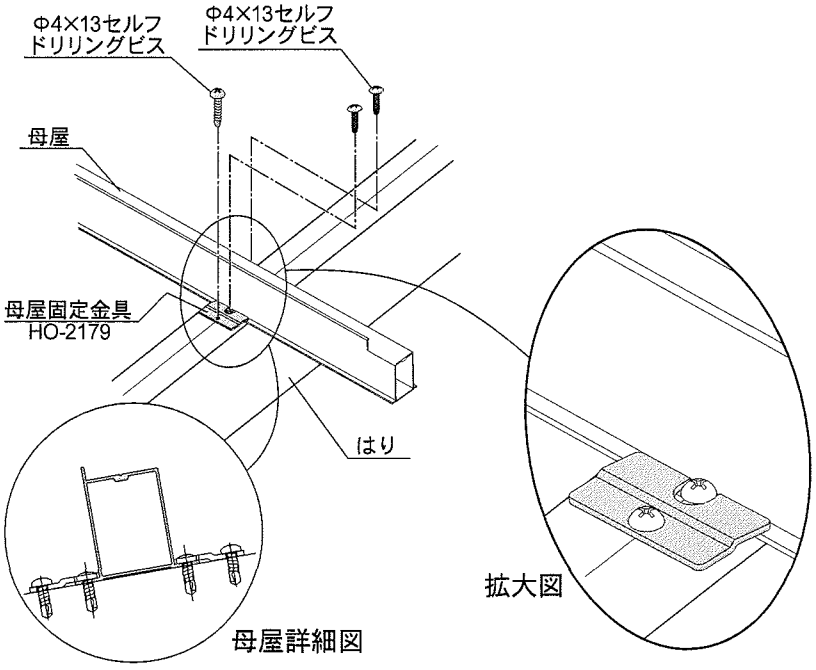
柱移動する場合は母屋、前後枠に孔加工が必要になります。使用しなくなった孔には孔ふさぎシールを貼付けてください。



④母屋固定金具を取り付けてください。

ポイント

●母屋固定金具は、はり中央のノッチを目印に母屋詳細図のように取り付けてください。



4 側枠・たる木の取付け

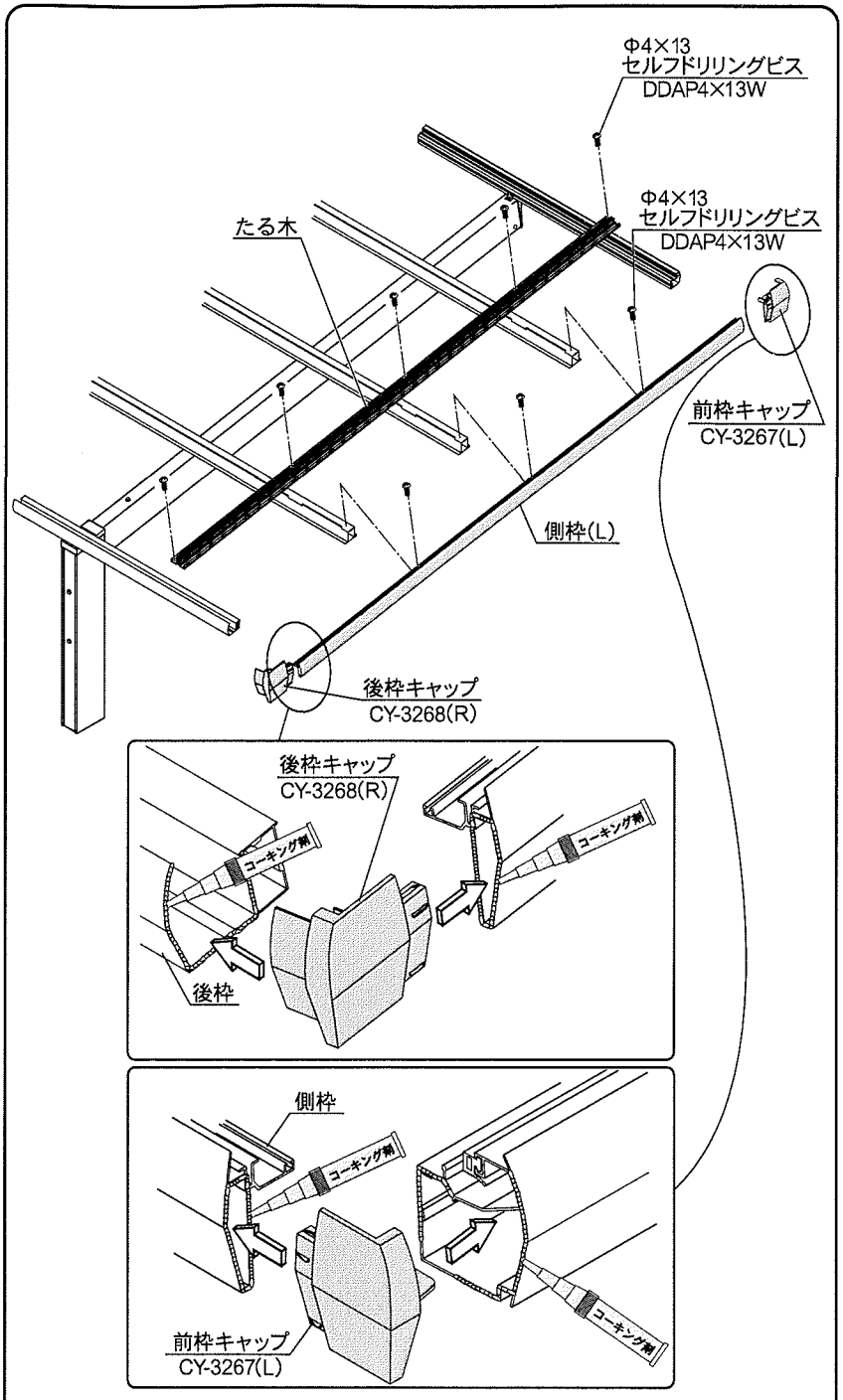
① たる木を前後枠の取付孔部と母屋の切り欠き部を合わせビス止めしてください。後枠は後枠ピースがスライドしますので後枠ピースの位置を調整し後枠のたる木取付孔にビス止めしてください。
② 側枠、前枠、後枠の両端切口にコーキングを施し側枠にキャップを差し込み取付けてください。

ポイント
●前枠キャップ、後枠キャップには左右があります。

③ 側枠を前後枠・母屋に取付けてください。

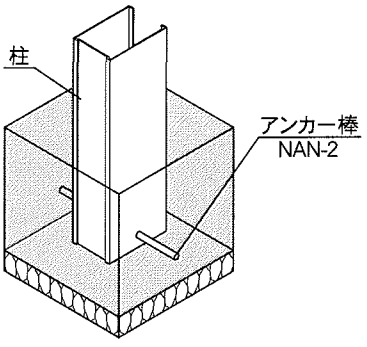
ポイント
●側枠には左右があります。
銘板シール付きを右(前枠側から見て)に取付けてください。

ポイント
たる木取付けビスはφ4×13セルフドリリングビスを使用しています。
電動ドライバーをご使用ください。



5 コンクリートの打ち込み

① 柱のアンカー棒を確認してください。
② 屋根の対角、柱の間隔・垂直・平行寸法が正しくでているか確認してください。
③ コンクリートを流し込んでください。
④ コンクリートが固まるまで養生してください。(4日～1週間程度)



6 屋根材および押え材の取付け

① 後枠の後枠ピースをたる木とたる木の真中に来るよう調整してください。
② 屋根材は先に後枠ピースに突き当たるまで差し込んでから前枠に入れてください。
③ 前枠のビード部に押え材を押し当て、前枠側から後枠方向へビス止めしてください。

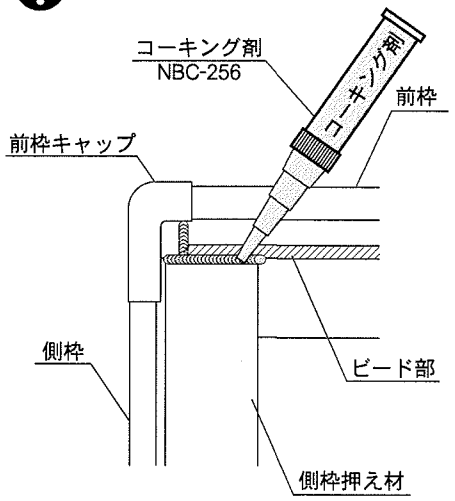
> 押え材の取付け時にインパクトドライバーは使用しないでください。

> 押え材取付け時に、ビスのから回りを防ぐために締め付けトルク15kgf･cm以下でビス止めしてください。

> ビスがから回りをした時は、ペンチで垂木の溝を狭くしてから止め直してください。

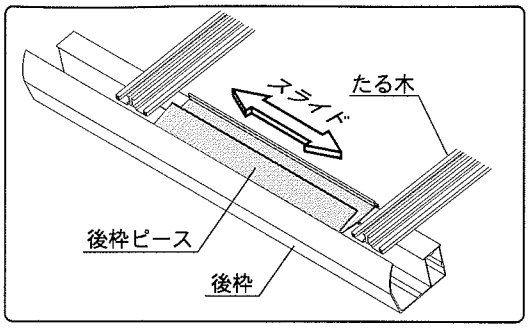
④ 押え材が前枠ビードに突き当たる部分と前枠とキャップの連結部にコーキングを施してください。

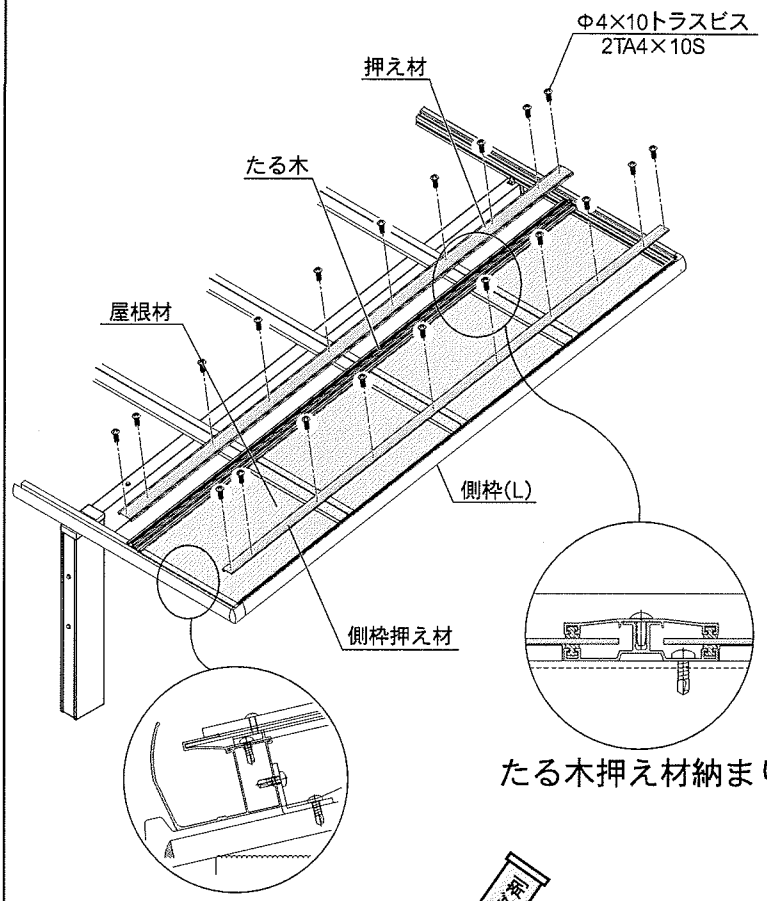
ポイント



お願い

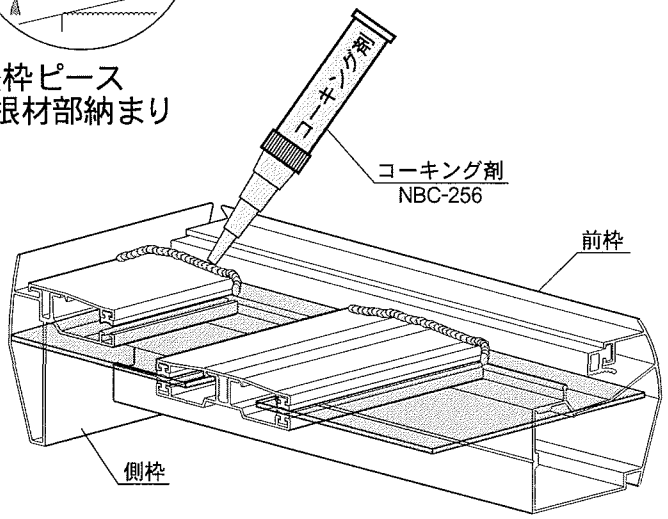
●コーキングは確実に行なってください。コーキングが不十分ですと、雨漏りの原因となります。





たる木押え材納まり

後枠ピース
屋根材部納まり



7 雨樋の組立

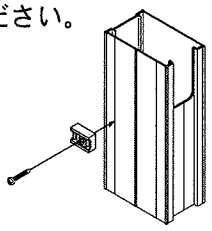
①たて樋の長さ(L1・L2)は現場に合わせて切断してください。(L1寸法は、下表を参照ください)
②後枠の両端にある加工孔の片側(水勾配の下側)に落し口パッキン・落し口を取付けます。
③右図を参考に雨樋部品を仮組みしてから接着剤にて順次接着してください。
④柱3ケ所に固定バンドAをビス止めし、固定バンドBにてたて樋を固定してください。
⑤使用しない後枠水抜き加工孔には落し口パッキン・水抜き孔ふさぎを取付けてください。

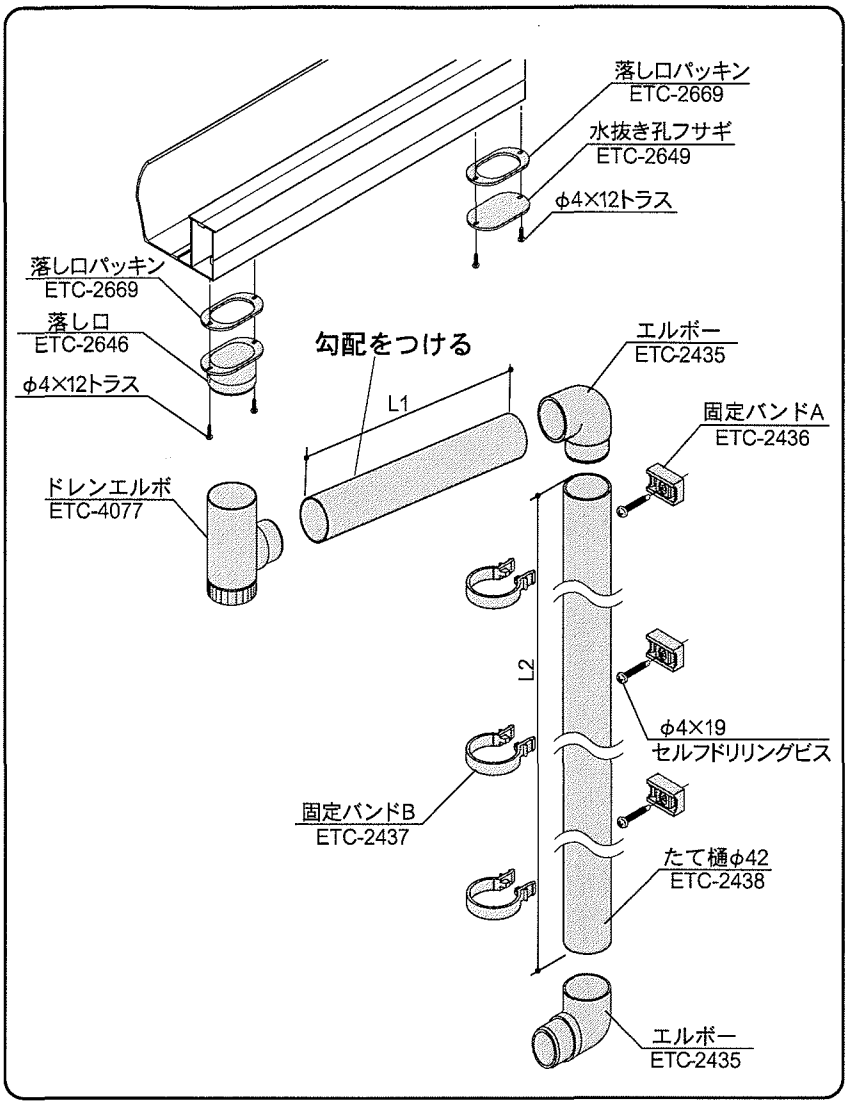
[参考寸法]

	柱標準位置でのL1	柱移動した時の切断範囲
L:50	792	692～892
L:57	445	345～545

ポイント

●横樋(L1部分)は勾配をつけてください。
●固定バンドは、下図のように柱の溝にφ4×19セルフドリリングビスで固定してください。





○ 施工完了時の注意事項

●ボルト・ビス類が確実に締め付けられているか確認してください。
●使用上危険な箇所等がないか点検してください。
●この取付説明書は、施工終了後施主様にお渡ししてください。
●「お取扱いの手引き」に基づき、商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。

● オプション品のご紹介 本カーポートには下記のオプションがございます。

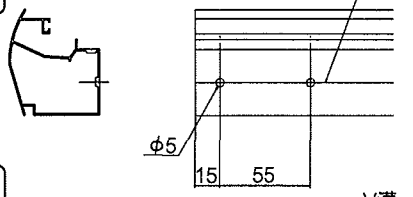
①連棟・延長部品
②合掌・背面合掌部品
③補助柱
④物干し

各梱包内の取付説明書をご覧ください。

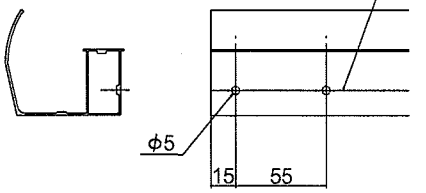
延長・連棟部の組立
(前後枠・母屋の連結)

① 本取付説明書6ページ基礎の施工、はりの取付けを参照し施工してください。
② 下図を参照し、前後枠・母屋の連結部に孔加工を施してください。(延長用母屋を除く)

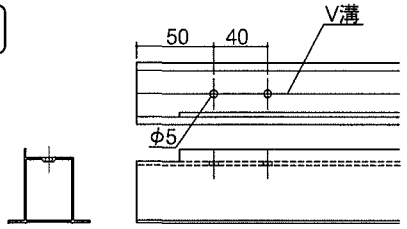
前　枠



後　枠



母　屋



③ 後枠を柱、前枠・母屋をはりに固定してください。
④ 図を参照して各部材を連結してください。

ポイント

● 前枠連結ブラケット及び後枠連結ブラケットには1箇所、下穴が空いています。下穴にて位置決めした後は、Φ4×13セルフドリリングビスで計4箇所ビス止めしてください。その際、中央部の2箇所は前枠連棟カバー及び後枠連棟カバーと共締めしてください。

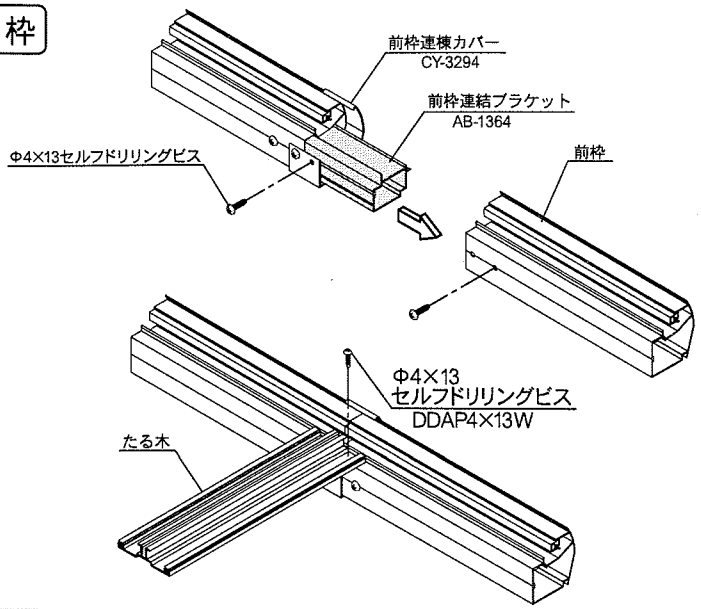
⑤ 後枠の連結部が中心になるように、止水パッキンを取付け、コーキングしてください。
また、前枠の連結部もコーキングしてください。

お願い

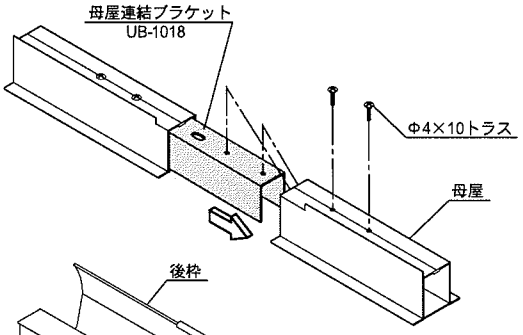
● コーキングは確実に行なってください。コーキングが不十分ですと、雨漏りの原因となります。

⑥ 本取付説明書の7～10ページを参照し、以後の施工を行ってください。

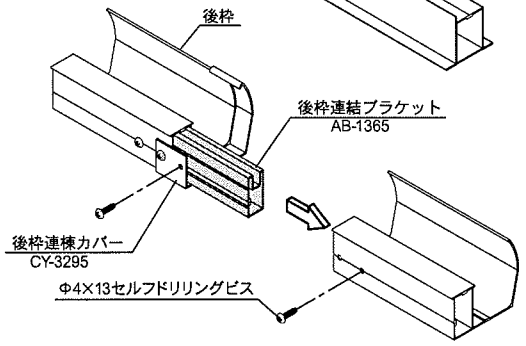
前　枠

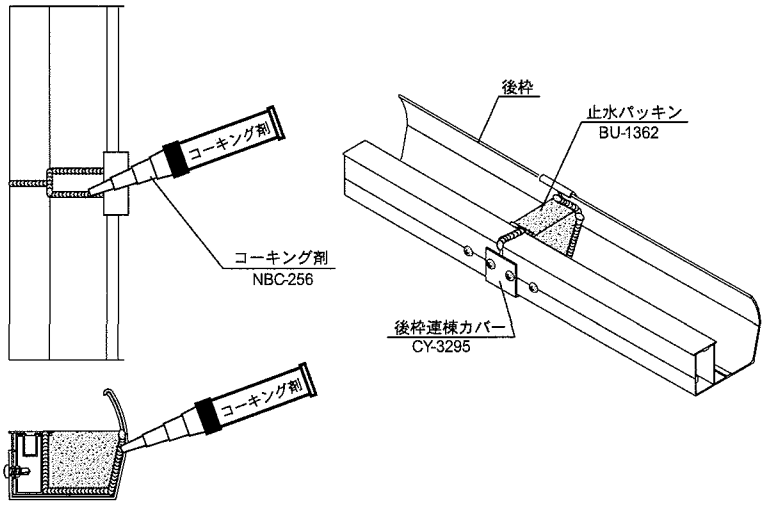


母　屋



後　枠





■施工工事店様、販売店様へのお願い

- 「取扱説明書」に基づき(同梱されているもののみ)商品の使用方法、保守点検方法及びメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
- この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡しください。

㈱新日軽株式会社
本社/〒136-0076
東京都江東区南砂2-7-5
(鴻池ビル)

この商品についてのご質問やご相談は下記の窓口にお問い合わせください。
お客様商品相談室
0120(37)2534
新日軽インターネットホームページ http://www.shinnikkei.co.jp